

1200万署名・NPT代表派遣 News

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03-5842-6031 FAX:03-5842-6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2010年4月1日 No.40 NPT開幕まであと32日

あと一歩で、600万

4月に入り、いよいよNPT開会まで1ヶ月となりました。全国のみなさんの奮闘で、今日現在報告されている署名数は580万人分を超えました。600万まであと一歩です。4月の6・9行動を成功させましょう。

ニューヨーク行動代表派遣を成功させよう！平和のつどいひろく 奈良

ニューヨークへ届ける寄せ書きに書き込む参加者



「核兵器はいらない！平和の願いよニューヨークへ届け！」と題して、

第19回中和地域平和の集いが3月27、28両日、奈良県地場産業振興センター展示ホールで開催されました。

NPTニューヨーク行

動へ代表派遣を成功させようと、市内の法律事務所、土庫病院、葛城民商、新婦人、平和委員会など地域の民主団体でつくる実行委員会が主催。大和高田市、同教育委員会、新聞社各社の後援と当日、大和高田市長からメッセージもいただきました。

実行委員会作成の(広島に落とされた)原子爆弾「リトルボーイ」の実物大模型など展示コーナーや、JIM NETの協力によるイラク軽食喫茶コーナー、平和アニメ上映などの多彩な催しに市民350人が来場。NPTニューヨーク行動へ持って行く寄せ書きも集めました。

ステージ企画では、元大阪フィルハーモニーのチェロ奏者である山崎隆さんによる被爆体験とチェロ演奏。そして、2010年ニューヨークNPT代表である吉川周作氏(土庫病院副院長)による「NPTへむけて核兵器廃絶をめざす」講演がされました。核兵器廃絶署名も100筆以上寄せられました。

前回ニューヨーク行動参加者が奮闘 新潟・新発田原水協
新潟県新発田原水協は3月28日、今年に入って6回目の地域署名の共同行動を行いました。
彼岸も過ぎたのにこの日も雪の降る寒い日でしたが、参加した10人は市街地の中心部で署名を訴え、184人から署名が寄せられました。
新発田原水協の目標は1万筆で、3月28日現在、5980筆(59.8%)に到達しています。このうち前回2005年NPT再検討会議の要請団に新発田から3人参加したうちの1人、伊藤敏夫さんが12月から3月までの間にコソコソと署名を集めて歩き、2124筆を集めています。
新発田からNPT再検討会議ニューヨーク代表団に参加する小田正さん(2008年原水爆禁止国民平和大行進北海道 東京 日本海コース 通し行進者)も署名集めで頑張っています。
新発田原水協はすでに18万円余のカンパを集めています。

【ニュース】核密約廃棄し、非核の日本を

鳩山政権は3月31日、核兵器搭載の米艦船の寄港を事前協議の対象としないとした「討論記録」を密約と認めました。これは、日本共産党の志位和夫委員長が核密約問題で政府の姿勢をただした質問主意書(同17日提出)に対して閣議決定されたもの。

政府はこの間、「日本側は一時的立ち寄り・寄港に関するものと思っていなかった」(岡田克也外相、3月10日衆院外務委員会)などとして、密約と認めてきませんでした。しかし、今回の答弁書では、「討論記録」について、「不公表とすることとして両政府の間で作成された合意文書である」と明記しています。記者会見した志位委員長は、『核兵器のない世界』にいかにするかが国際政治の最大の焦点となっているなか、被爆国日本がイニシアチブを發揮するには名実ともに『非核の日本』にならなければならない」として核密約の廃棄を強く求めました。



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/Gpress/>
携帯電話からもアクセスできます。